

【件名】赤潮プランクトン検鏡結果(8月5日、津久見湾)

【連絡内容】有害プランクトンのカレニア・ミキモイとコクロディニウム・ポリクリコイデスが確認されました。
今後の海の状況、魚の様子などにご注意ください。

表1 津久見湾赤潮プランクトン調査結果

単位:細胞数/cc

採集地点	調査時間	水深 (m)	水温 (°C)	塩分 (PSU)	溶存酸素 (mg/l)	シャトネラ spp.	カレニア ・ミキモイ	ヘテロシグマ ・アカシオ	コクロディニウム ・ポリクリコイデス
1 田の浦	9:38	0	24.3	33.6	8.6	0	9	0	0
		5	22.6	33.6	9.1	0	0	0	0
2 赤崎外	9:53	0	23.5	33.5	9.1	0	30	0	0
		2	22.9	33.6	9.2	0	4	0	8
		5	22.1	33.6	9.0	0	1	0	0
		10	21.8	33.6	8.1	0	5	0	0
		46	21.1	33.7	6.4	0	0	0	0
3 赤崎内	10:13	0	26.5	32.7	8.4	0	0	0	0
		10	21.7	33.6	9.3	0	5	0	0
4 楠屋	9:15	0	23.6	33.4	9.0	0	11	0	0
		7	21.6	33.6	8.0	0	2	0	0
5 津久見港入口	10:30	0	-	-	-	0	4	0	0
6 日代漁港内	10:48	0	-	-	-	0	0	0	0

※普及員検鏡結果による

*カレニア・ミキモイは旧ギムノデニウム・ミキモイです。

参考:赤潮注意・警戒密度(単位:細胞数/cc)

赤潮プランクトン	注意密度	警戒密度
シャトネラspp.	10以上	100以上
ヘテロシグマ・アカシオ	5000以上	50000以上
カレニア(ギムノデニウム)・ミキモイ	200以上	2000以上
コクロディニウムsp.	30以上	300以上
ヘテロカプサ・サーキュリスカーマー	50以上	1000以上



図 調査点